

2018(平成30)年11月6日(火)
第2回日本医学雑誌編集者会議(JAMJE)ならびに
日本医学会分科会利益相反会議合同シンポジウム

医学雑誌編集にかかる 分科会アンケート結果報告

日本医学雑誌編集者組織委員会

委員 北川 正路

(東京慈恵会科大学 学術情報センター)

第2回日本医学雑誌編集者会議（JAMJE）ならびに
日本医学会分科会利益相反会議合同シンポジウム
「医学研究公表のためのコンプライアンス」
(2018. 11. 6)

COI開示

氏名 北川 正路

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係に
ある企業等はありません。

これまでにJAMJEで実施したアンケート調査

I. 日本医学会分科会機関誌の編集の現状について

- 調査期間: 2009(平成21)年3月3日～31日
(対象: 107分科会)
- 回答: 104分科会130誌(和文誌77誌、英文誌53誌)

結果報告:

日本医学会分科会機関誌の編集の現状についてのアンケート調査報告
(第2回JAMJEシンポジウム)(2009(平成21)年7月19日)

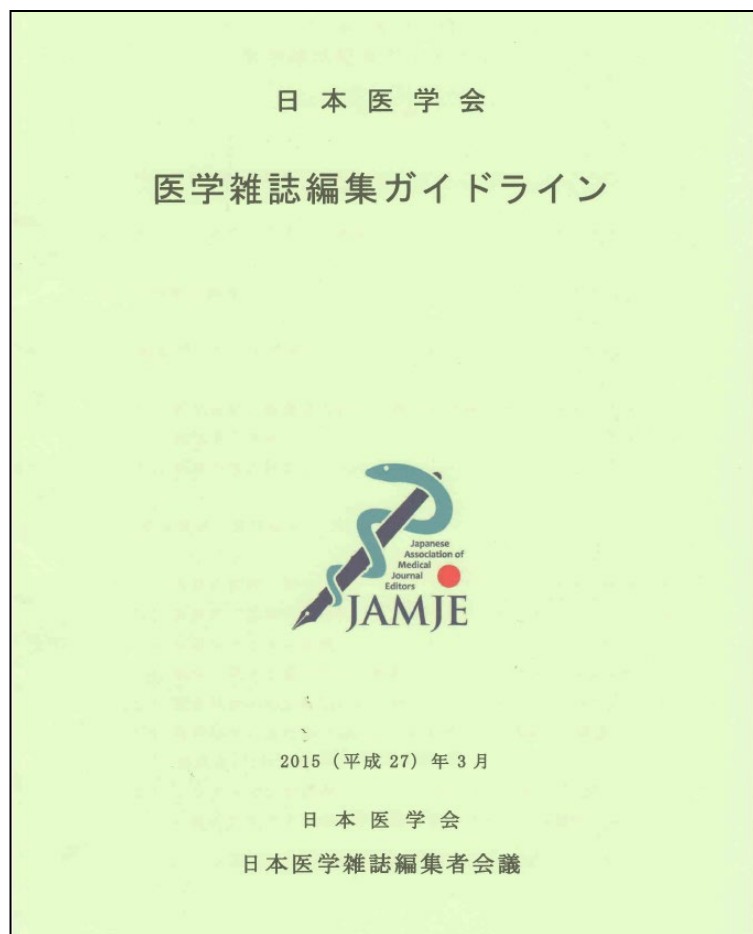
http://jams.med.or.jp/jamje/002jamje_08.html

II. 国内独自の編集事情について

- 調査期間: 2012(平成24)年4月2日～5月11日
(対象: 112分科会)
- 回答: 112分科会143誌(和文誌83誌、英文誌60誌)

日本医学会 医学雑誌編集ガイドライン

2015(平成27)年3月



http://jams.med.or.jp/guideline/jamje_201503.pdf

ガイドラインに対する分科会からのコメント

- 各学会誌編集における本ガイドラインの位置づけについて
- オーサーシップについて(投稿者や関係者への説明方法)
- 著作権について(動向、クリエイティブ・コモンズなど)
- オープンアクセス、機関リポジトリによる公開への対応について
- 査読について(査読方針策定、査読者への謝意表明、査読者が少ない分野の対応など)
- 原稿が受理されない場合の著者への説明方法について
- 用語の統一、引用文献の記載フォームの例示について
- 英文校正の体制について
- 盗用・剽窃チェックツールの利用例について
- ミスコンダクトが判明した際の対応について
- 翻訳記事、「容認される二次出版」の掲載手順について

日本医学会129分科会宛アンケート (編集ガイドラインの更新に向けて)

- 分科会からのコメントに関する調査
- 医学雑誌編集者国際委員会(ICMJE)のRecommendationsへの対応
- 過去2回実施したアンケート結果からの変化の把握
- 日本医学会利益相反委員会との連携

日本医学会129分科会宛アンケート (日本医学雑誌編集者組織委員会・ 日本医学会利益相反委員会 共同作成)

- 第1部：医学研究に係る利益相反(COI)対応の現状
- 第2部：医学雑誌編集の現状
- 第3部：医学雑誌編集における利益相(COI)対応の現状

調査期間：2018(平成30)年8月31日～9月28日

日本医学会129分科会宛アンケート 回答数(2018(平成30)年10月5日現在)

- 第1部: 医学研究に係る利益相反(COI)対応の現状
回答数78分科会(60.5%)
- 第2部: 医学雑誌編集の現状
回答数100誌(77分科会)(59.7%)
- 第3部: 医学雑誌編集における利益相反(COI)対応の現状
回答数84誌・75分科会(58.1%)

日本医学会129分科会宛アンケート

第2部 構成（1）

- I. 雑誌全般（質問1～16）
 - データベース収載状況、インパクトファクター
 - 電子ジャーナル
 - 著作権
- II. 編集一般（質問17～26）
 - 編集方針、編集委員会
 - 査読
 - 編集作業

日本医学会129分科会宛アンケート

第2部 構成（2）

■ Ⅲ. 投稿規程（質問27～31）

- ・ICMJE Recommendationsへの対応
- ・オーサーシップ
- ・患者、研究参加者のプライバシー
- ・臨床研究対象者の保護（ヘルシンキ宣言）
- ・動物の保護
- ・訂正、撤回、懸念表明
- ・重複出版
- ・臨床試験登録
- ・CONSORT声明、各種報告ガイドライン

■ Ⅳ. その他（質問32～34）

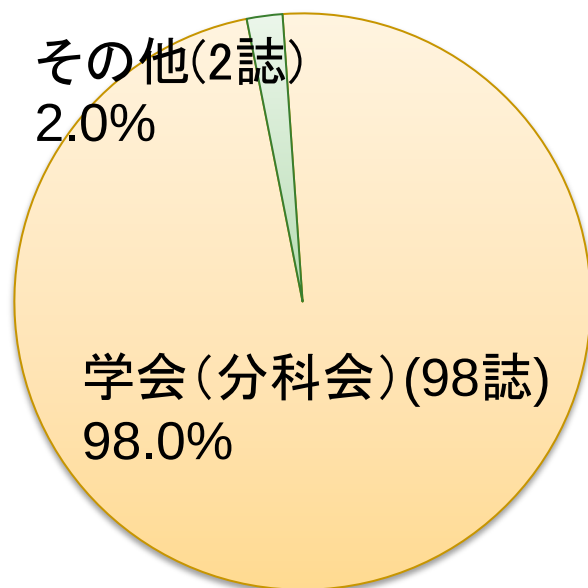
アンケート集計結果

(分科会からのコメントに関連した質問から)

- 医学雑誌と編集者の自由と権利
- オーサーシップについて
- 著作権について
- 電子ジャーナルの公開、オープンアクセス、機関リポジトリへの対応について
- 編集委員会、編集システム、査読について
- 原稿が受理されない場合の著者への説明方法について
- 参考文献記載の書式について
- 英文校正の体制について
- 盗用・剽窃チェックツールの利用について
- ミスコンダクトへの対応について
- 翻訳記事、容認される二次出版について
- 掲載論文に誤りや不正があった場合の訂正、撤回、懸念表明について

医学雑誌と編集者の自由と権利 (Editorial Freedom)

「雑誌のオーナーを
お答えください(質問10)」
(回答 100誌)

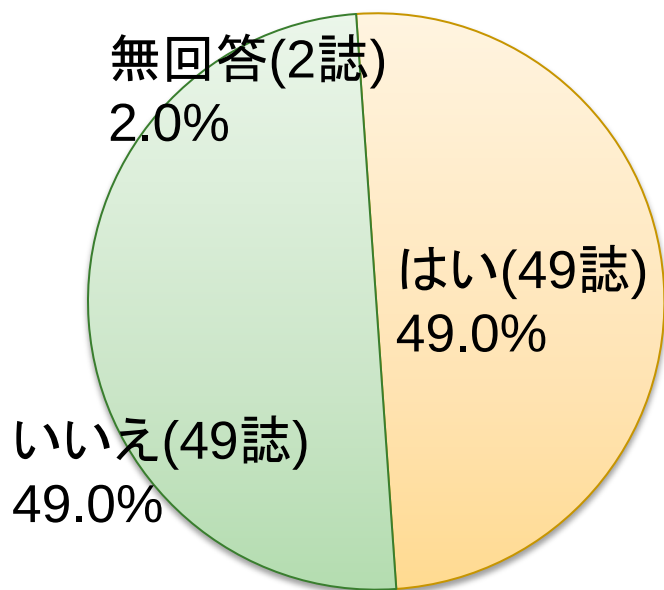


「オーナーと編集委員会との間で意見の
相違が生じた例がありましたら教えてください(質問10(1))」
(回答 1誌)

- 学会所有の全著作権の放棄、著作権使用料の無料化について

オーサーシップについて

「オーサーシップについて
投稿規程に記載がありますか(質問29-A)」
(回答 100誌)

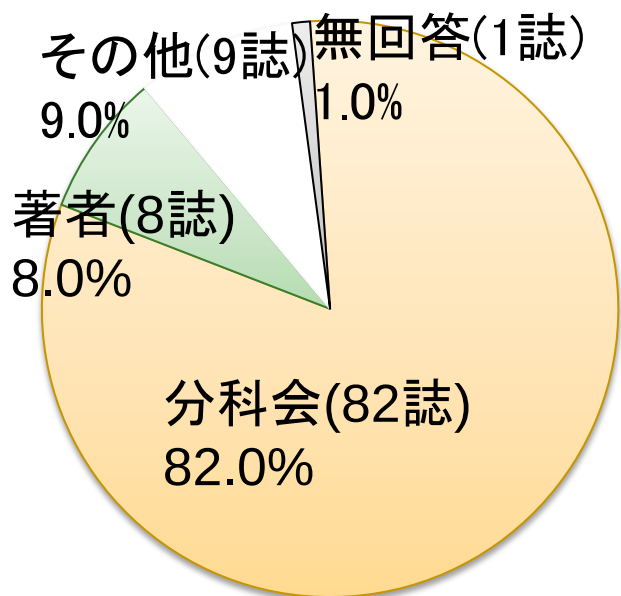


「どのような定義がなされていますか(質問29-A-1)」

- ICMJE Recommendationsの定義に従う。
12誌
- 各著者の役割の記載を義務化している。
1誌
- 筆頭著者/全著者は会員であること。
2誌

著作権について

「掲載論文の著作権の帰属者をお答えください(質問9)」
(回答 100誌)



「掲載論文の利用許可に関して、クリエイティブ・コモンズのCCライセンスマークを掲載していますか(質問12)」
(「掲載している」との回答 19誌)

- 原則として掲載 14誌
- 著者の希望により掲載 3誌
- 無回答 2誌

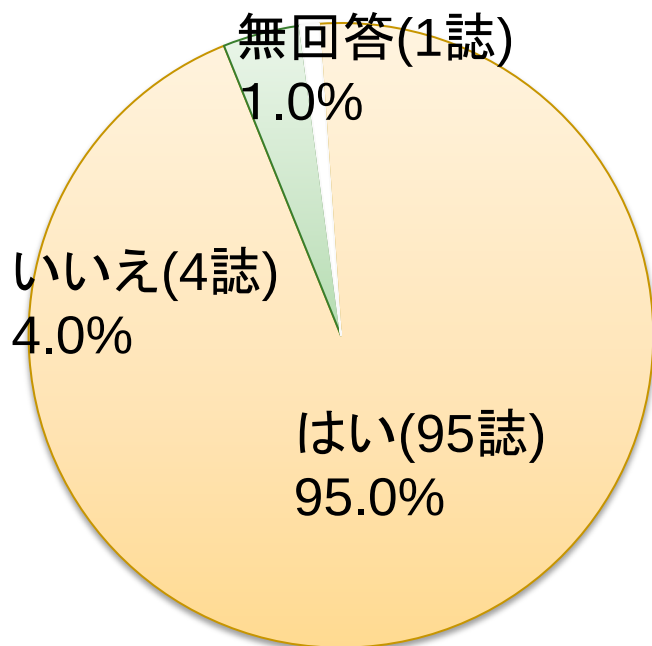


CCライセンスマーク(例)

BY: 著作権者のクレジット(氏名、作品名など)を表示すること。
NC: 非営利目的で利用すること。
ND: 元の著作を改変しないこと。

電子ジャーナルの公開について（1）

「電子ジャーナルを
公開していますか（質問8）」
（回答 100誌）



公開方法	
J-STAGE（科学技術振興機構）	50誌
メディカルオンライン（メテオ）	23誌
商業出版社のシステム ※1	34誌
その他 ※2	15誌
合計（複数回答あり）	122誌

電子ジャーナルの公開について（2）

※1 商業出版社のシステム (内訳)

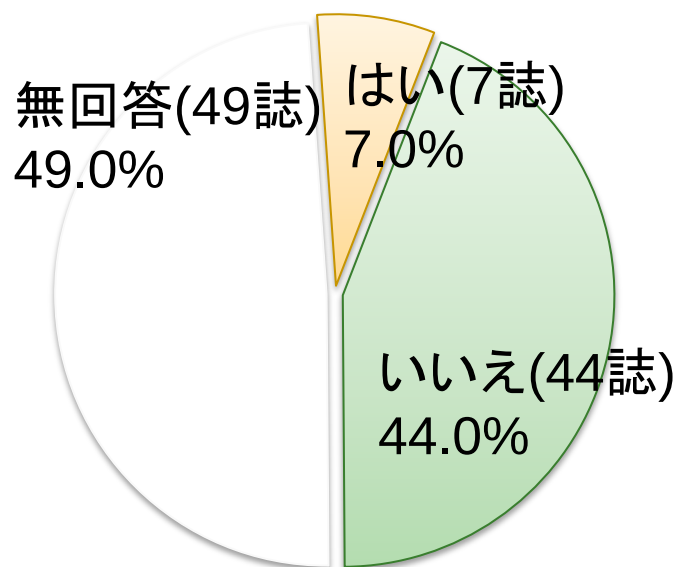
Springer Nature	13誌
Wiley	10誌
Elsevier	7誌
Taylor & Francis	2誌
杏林舎	1誌
Oxford University Press	1誌
合計	34誌

※2 公開方法（その他）

学会のホームページ	11誌
独自のシステム	2誌
PMC	1誌
オープンアクセス	1誌
合計	15誌

オープンアクセスへの対応 (1)

「オープンアクセス誌の世界的な一覧であるDirectory of Open Access Journals (DOAJ) に掲載されていますか(質問8 (2))」
(DOAJ: <https://soaj.org/>)
(回答 100誌)



「電子ジャーナルの無料公開までの猶予期間 (embargo) (質問8 (2))」
(回答 39誌)

猶予期間	
0か月	21誌
1～6か月	8誌
7～12か月	9誌
13～24か月	1誌
合計	39誌

オープンアクセスへの対応（2）

「著者が支払う論文処理費用（Article Processing Charge: APC）は1論文あたりいくらですか(質問8 (2))」（回答 11誌）

3,000ドル	1誌
2,700ドル	1誌
2,000ドル	1誌
非会員1,250ユーロ・会員230ユーロ	1誌
非会員12万円・会員7万円	1誌
非会員10万円・会員7万円(8ページまで)	1誌
5～6万円	1誌
3万円	1誌
1万円以下	3誌

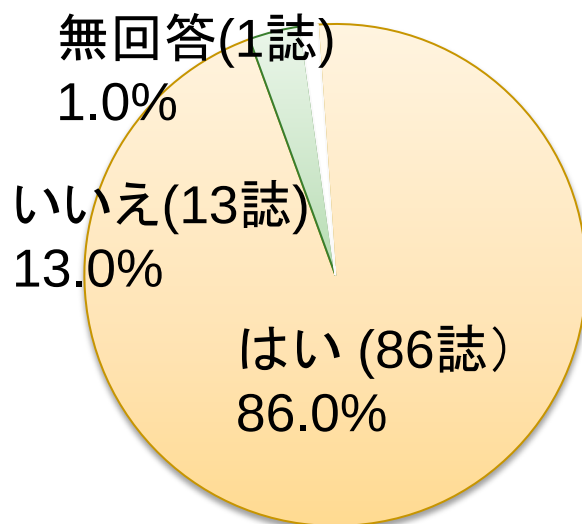
機関リポジトリへの対応

「著者が掲載記事を所属機関の学術リポジトリに登録してインターネット公表することを認めていますか(質問11)」
(回答 100誌)

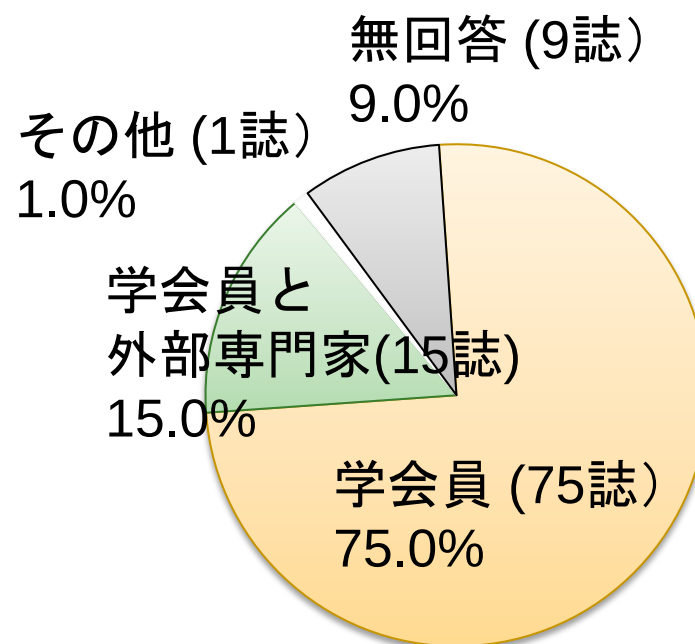
- | | |
|-------------------------|------|
| ■ 著者最終稿（査読済）の公表を認めている。 | 40誌 |
| ■ 出版された記事のPDFの公表を認めている。 | 20誌 |
| ■ 学術リポジトリによる公表を認めていない。 | 4誌 |
| ■ 編集委員会で審議したことがない。 | 20誌 |
| ■ その他 | 15誌 |
| 申請があった際に編集委員会で審議する。 | (6誌) |
| 掲載後1年経過したら公表してよい。 | (2誌) |
| 査読前の投稿原稿を公表してよい。 | (2誌) |
| その他 | (5誌) |
| ■ 無回答 | 1誌 |

編集委員会について

「編集委員会の構成、役割は
明文化されていますか(質問17(1))」
(回答 100誌)

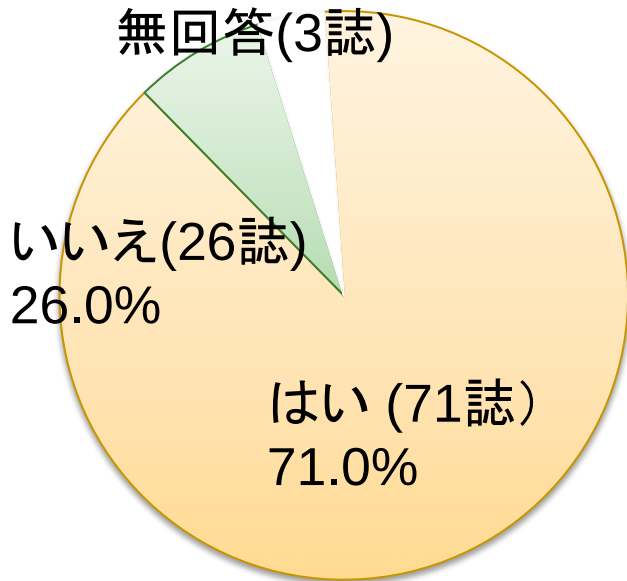


「編集委員会の構成(質問17(2))」
(回答 100誌)



査読について（1）

「査読のための指針を
用意していますか（質問23）」
（回答 100誌）

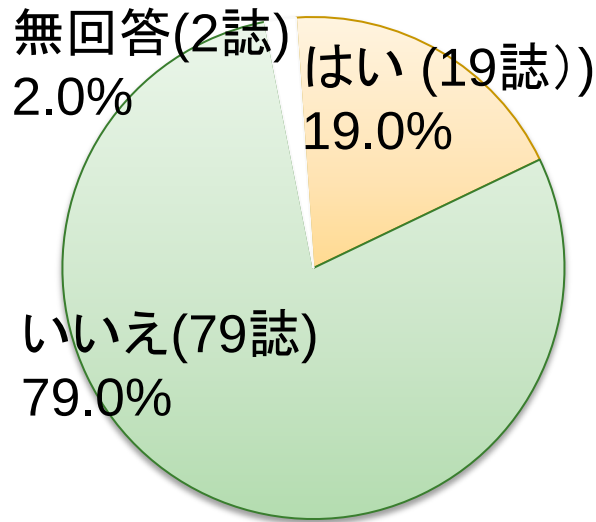


「査読のための指針には
どのような内容が含まれていますか（質問23）」
（回答 71誌）（複数回答可）

- 査読期間（58誌）
- 査読手順（58誌）
- 査読を依頼する原稿の種類（52誌）
- 査読者の人数（49誌）
- 査読者が守るべき秘密保持（34誌）
- 査読者の意見の取り入れ方（33誌）

査読について（2）

「査読者名を公開していますか（質問23）」
（回答 100誌）



「査読者への謝意はどのように表していますか（質問23）」
（回答 94誌）

- 雑誌内に謝辞を掲載（61誌）
- その他（33誌）

図書カード	6誌
礼状（メール・賞状）	6誌
謝金	5誌
表彰（査読賞）	4誌
ニューズレター・	
ホームページ・総会	
資料への掲載	3誌
認定の単位	1誌
他	

査読について（3）

「リジェクトあるいは著者による取り下げはおおよそ何%
でしたか（質問23（5）」（回答 100誌）

なし	2誌（2.0%）
5%未満	13誌（13.0%）
5%以上10%未満	7誌（7.0%）
10%以上15%未満	5誌（5.0%）
15%以上20%未満	7誌（7.0%）
20%以上25%未満	4誌（4.0%）
25%以上30%未満	8誌（8.0%）
30%以上	50誌（50.0%）
無回答	4誌（4.0%）

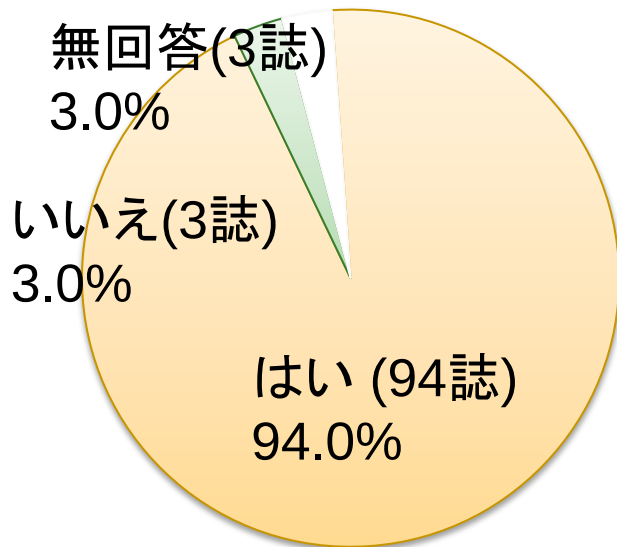
原稿が受理されない場合の 著者への説明について

「原稿が受理されない場合の説明方法、説明にて生じた問題点の解決例がありましたら教えてください(質問23 (8))」

- 定型文にて連絡している。
- 編集委員会名で文書によりリジェクトの説明をしている。
- リジェクトとなった理由を説明し、改訂して投稿することを勧めている。
- Rebuttal Letter (回答(反論)レター)を受け取った際は、正副編集委員長と担当編集者が、査読者のコメントに問題がないかを確認する。
- 査読方針、査読過程を説明する。
- 査読者2名のうち1名が肯定的なコメントの場合、編集委員がリジェクト判定の根拠を加えることとした。
- リジェクトに対して著者が反論してきた際、リジェクトとなった論文は再査読をしないという審査ポリシーを伝えて了承を得た。

参考文献記載の書式について

「参考文献記載の書式、
引用文献の記載フォームが
投稿規程に記載されていま
すか(質問29-G)」
(回答 100誌)

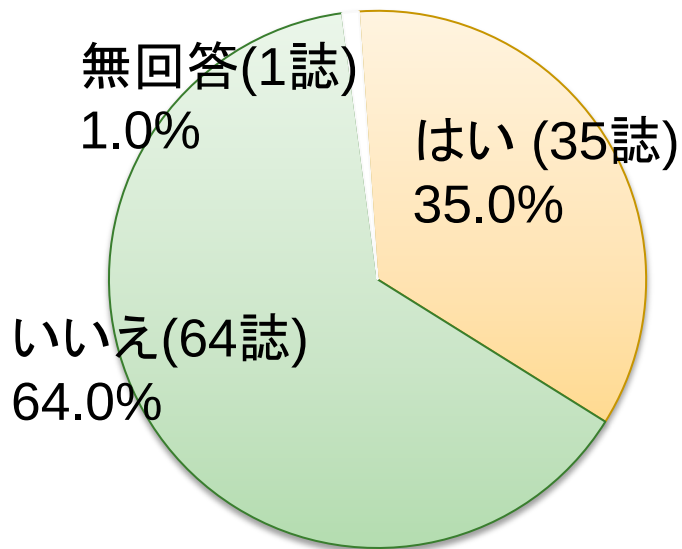


ICMJE Recommendations では、
Reference Style and Formatについては、
本文内に記述はなく、NLM(米国国立医学
図書館)以下のサイトへのリンクとなっ
ている。

- Samples of Formatted References for Authors of Journal Articles
- Citing Medicine, 2nd edition

英文校正の体制について

「専任の英文校正の担当者
はいますか(質問18(2))」
(回答 100誌)

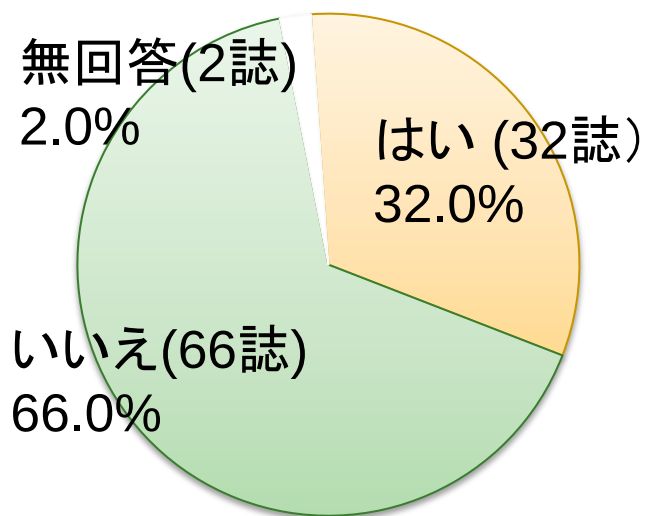


「専任の担当者がいない場合の対応方法」

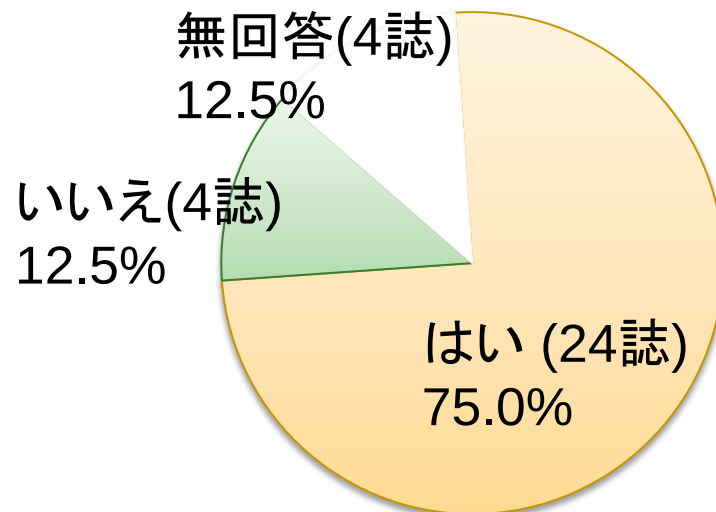
- 外部業者に依頼する。 15誌
- 著者が校正業者に依頼する。 9誌
- 出版社が校正をする。 6誌
- 校正・査読過程にて対応する。 3誌

剽窃・盗用チェックツールの利用について

「剽窃・盗用チェックツールを利用してますか(質問19)」
(例 iThenticate、コピペルナー)
(回答 100誌)



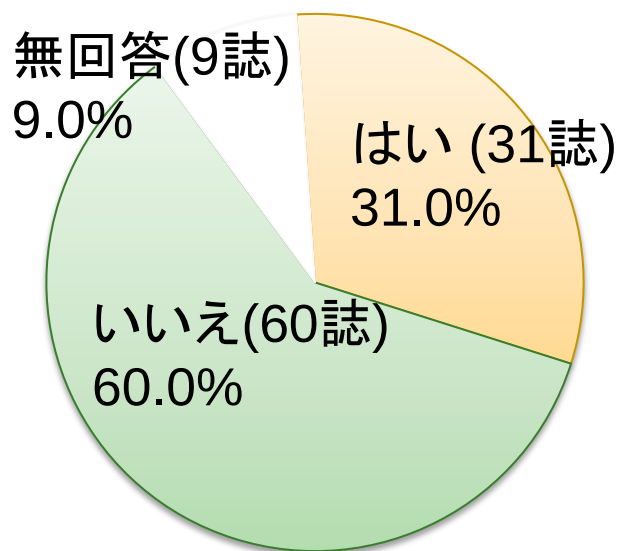
「投稿論文すべてをチェックしますか(質問19)」
(回答 32誌)



iThenticate/Crossref Similarity Check 30誌
編集システムから提供されるシステム 1誌

ミスコンダクト(捏造、改ざん、盗用など)への対応について

「ミスコンダクト(捏造、改ざん、盗用など)が疑われた際、COPE(出版倫理委員会)のフローチャートを参照するなどの手続きを定めていますか(質問32)」
(回答数 100誌)

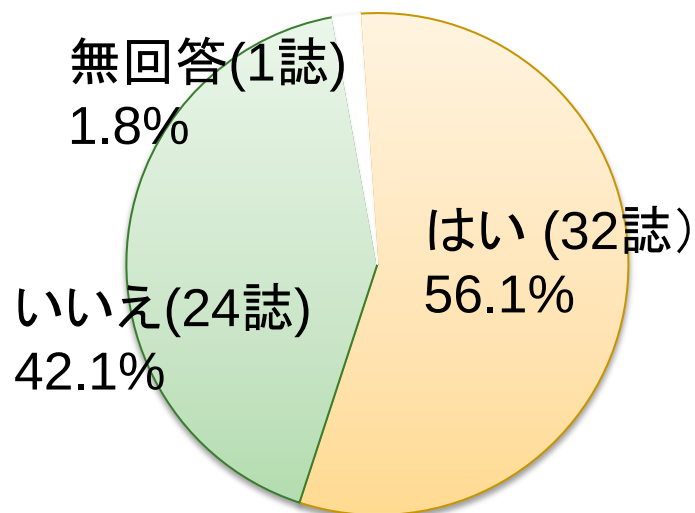


「ミスコンダクトに関する罰則の例(質問32)」

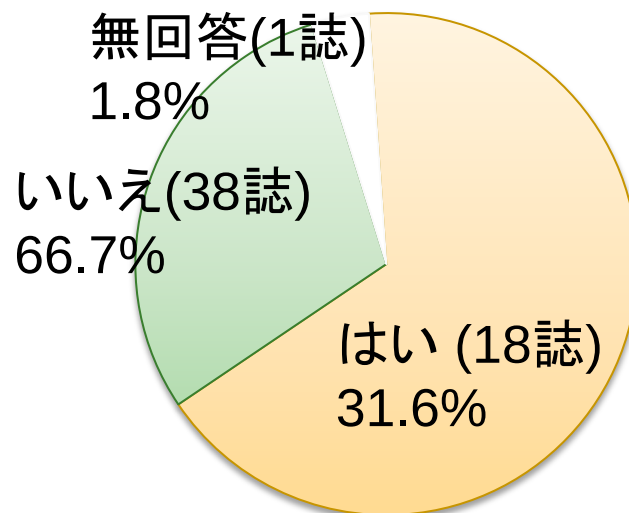
- 以後投稿を受け付けない。 2誌
- 一定期間、投稿禁止とする。 2誌
- 学会誌にてミスコンダクトを公表する。 6誌
- その他

翻訳記事、容認される二次出版について

「翻訳記事の掲載や容認される二次出版 (acceptable secondary publication) の手続きを定めていますか (質問29-E-1)」
(回答 57誌)



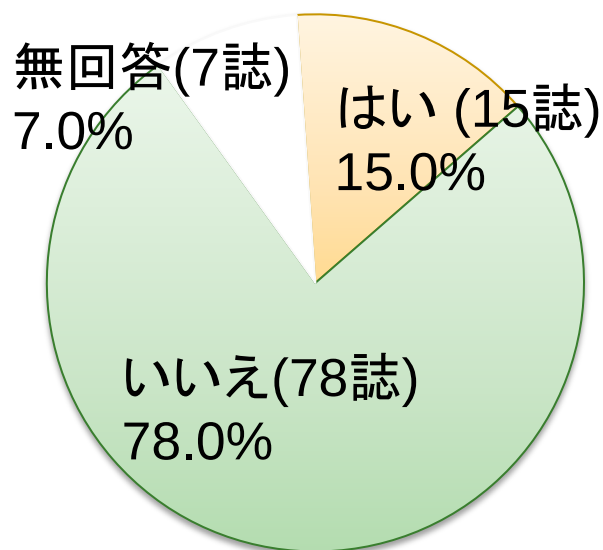
「学会での発表の内容を雑誌 (分科会以外の発行誌を含む) に投稿する際の手続きを定めていますか (質問29-E-2)」
(回答 57誌)



掲載論文に誤りや不正があった場合の 訂正、撤回、懸念表明について

「訂正(correction)、撤回(retraction)、
懸念表明(expression of concern)の
対応手順について、投稿規程に記載が
ありますか(質問29-D)」

(回答 100誌)



「分類ミス(misclassification)や計算ミス(miscalculation)などの誠実な誤り(honest error)が判明した記事について、撤回後再出版(retraction with republication)の手順を定めていますか(質問29-D-1)」

- 定めている 7誌
- 定めていない 8誌

編集ガイドライン更新に向けた アンケート結果の集計・分析

ガイドライン更新時の考慮点

- JAMJEの活動目標の達成に関する取り組み
- 医学雑誌編集の国際的なスタンダードへの準拠の現状
- 各分科会の編集事情

JAMJEの活動目標

(2008(平成20)年8月1日設立総会)

- 医学雑誌と編集者の自由と権利の擁護
- 医学雑誌の質の向上への寄与
- 著者と医学雑誌・編集者の倫理規範の策定
- 海外の編集者会議との連携

ご清聴ありがとうございました。